



# GEOSIS-OCX

## バージョンアップ (Ver.9.0) のご案内

### ◆Web配信地図の測地系対応



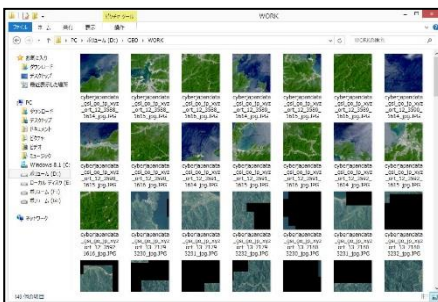
#### 【平面直角座標系でWeb配信地図使用】

Web配信地図の多くは、緯度経度座標で配信されているため、システムが平面直角座標系でも背景地図として利用できるよう対応しました。

またベースマップそのものに、Web配信地図を活用することで、地図調達でコスト圧縮も図ることが可能です。

(地理院地図、GEOSPACE CDS 等)

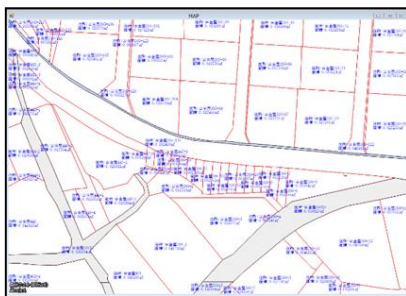
### ◆データキャッシュ機能



HTTP経由で取得したデータについて、ローカルキャッシュに格納することで2回目からは表示速度が向上します。

キャッシュ格納フォルダはパスにて設定します

### ◆DBベクタの属性注記表示及び自動レイアウト機能



ポリゴンデータの属性値から文字データを表示することで注記データを登録する必要がなく、属性値を変更すると表示も自動的に反映されます。

また、重なりも自動的に回避します。

### ◆描画の中断

描画を中断することで連続スクロールが可能となり、描画待ちによるストレスを軽減、操作性が向上します。

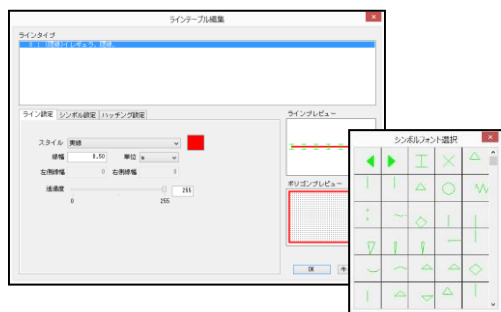
(ドラッグスクロール時や地図表示のON/OFF等)



上記バージョンアップ内容は現段階での予定になりますので、バージョンアップの際に変更される可能性がある事を予めご了承ください。



## ◆テーブル編集機能の拡張



表示テーブルで設定できる内容が、システム上で編集可能になります。

(これまでの機能は、簡易編集としてそのまま使用できます)

## ◆円計測機能

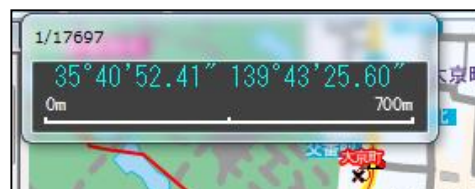


マウス指示で円が表示され、半径の距離計測ができます。

距離計測や面積計測機能と合わせ、ご活用ください。

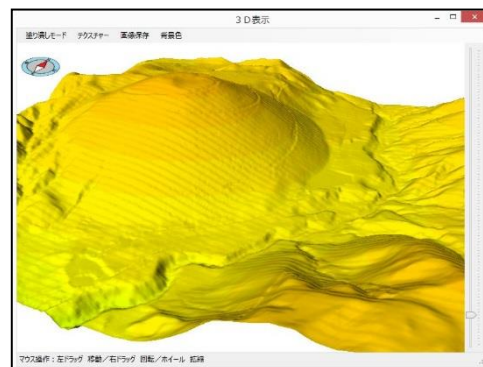
## ◆測地系対応（日本測地系、世界測地系）

日本測地系の緯度経度⇔平面直角座標系の変換のみでしたが、世界測地系の緯度経度⇔平面直角座標系への変換も可能になります。



## ◆その他

- ・ 地理院提供の10m、5mの標高メッシュ（GML形式）から  
GEOISIS標高メッシュへ変換対応
- ・ 上記標高メッシュを利用した3次元表示用OCXとサンプルプログラムの提供  
（サポートサイトにてDL可能です）
- ・ GPS情報を取得する関数を提供  
（サポートサイトにてDL可能です）



※サンプルプログラムで作成したイメージになります

上記バージョンアップ内容は現段階での予定になりますので、バージョンアップの際に変更される可能性がある事を予めご了承ください。